

夢 展 望

第18期 株主通信

平成26年10月1日～平成27年3月31日

www.dreamv.co.jp

◆ Top Message



代表取締役社長
岡 隆宏

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、第18期株主通信をお届けするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

なお、当社は決算期を9月30日から3月31日に変更いたしましたので当第18期は、平成26年10月1日から平成27年3月31日までの6ヶ月間となっております。

【今期の振り返り】

今期の当社業績は、前期に続き非常に厳しいものとなりました。

当社が属する低価格帯アパレル小売事業におきましては、大型ベシックブランドや外資系ファストファッションの市場規模拡大に伴い、競合関係が厳しい状況となっております。また、円安による仕入価格の高騰も継続しており、引き続き厳しい経営環境となっております。

このような市場環境のもと、当社におきましては、持続的成長のため、新規ブランド開発を積極的に進めてまいりましたが、新規顧客開拓が進展せず、新規ブランドの業績は、想定を大きく下回るものとなりました。また、当社の既存顧客層をターゲットとする主要ブランドに関しましても、ヤングレディースアパレルのトレンドが大きく変化し、当社のブランドイメージとトレンドとの間に乖離が生じたこと、さらには、円安で仕入原価が高騰したことに伴い価格転嫁を行ったことも影響し、売上が想定を大きく下回る結果となりました。

その結果、新旧ブランド商品の販売不振に伴い生じた過剰在庫を消化するために、セール販売を多く実施したことや、売れ残り在庫商品の評価損失を計上したことにより、売上総利益率も大きく低下し、前期に続き、誠に遺憾ながら、業績不振に陥っております。

【健康コーポレーション株式会社との資本業務提携】

以上のような事業環境に対応するために、より一層の合理化策の実施が不可欠であると判断し、役員報酬の削減、ブランドの統廃合に伴うリストラクチャリングを実行、さらに、希望退職者の募集による大幅な人件費の削減、事業所の閉鎖、在庫圧縮による倉庫費用の削減等、各種経営合理化案を計画してまいりましたがそれでもなお、市場環境の変化に耐えられる財務基盤の確立に加え、業績の回復に向けた業務上の課題であるブランドイメージ刷新と新規顧客開発を行うことの必要性に迫られる状況となりました。そのため、金融機関以外からの資金調達が必要不可欠と判断し、提携先を探した結果、健康コーポレーション株式会社（以下「健康コーポレーション」といいます。）との間で資本業務提携を行う判断をいたしました。

健康コーポレーションは、平成15年4月に健康食品の通信販売を目的として設立された株式会社で、平成18年5月に札幌証券取引所アンビシャス市場に上場しています。健康コーポレーションは、家庭用美顔器「エステナードソニック」を主力商品とする美容関連商品をインターネット通信販売等を通じて販売・提供し、「美容」と「健康」をキーワードに、「夢・驚き・感動」のある商品・サービスを提供することで、健康を願う全ての人々の健康に貢献したいという考えのもと、業容を拡大してきました。そして、平成23年12月には、化粧品類の開発、製造販売を行うミウ・コスメティックス株式会社や、サプリメントやコスメティック商材の企画・卸売を行う株式会社アスティなどを子会社化し、主力事業である美容商品のさらなる拡充を図りました。平成24年2月にはプライベートジム「RIZAP」を出店し、ボディメイクを経て「健康的な体と心、気持ちの変化、輝く未来」を提供すべく新規事業となるボディメイク事業を立ち上げました。また、平成24年4月にはマタニティウェアの製造販売を行う株式会社エンジェリーベを子会社化し、アパレル事業へ進出し、平成26年5月には株式会社アンティローザを子会社化し、アパレル事業のターゲット年齢層を10代にまで拡大するなど、すべてのライフステージで商品・サービスを提供する総合健康企業としての基盤強化とグループ内シナジー（相乗効果）の創出によるグループ総合力の向上を推進しています。

当社は、今後、健康コーポレーショングループのアパレル事業を担う一員として、グループ間の協業、ノウハウの共有、人材交流等を通じて発揮されるシナジーを活かし、業績回復の早期実現を目指してまいります。具体的には、健康コーポレーショングループの一員として、同グループの有するプロモーションに関するノウハウやルートを有効活用し、当社の商品やブランドに関するプロモーションを強化してまいります。これまで当社のことを知らなかった新しい顧客層への訴求と既存顧客への再訴求を行い、当社の販売サイトへのアクセスの増加、また、実店舗の来客増を見込むとともに、ブランド価値の向上にもつなげたいと考えております。

【マギー(タレント・モデル)さんを夢展望イメージモデルに起用】



当社は、平成27年3月より当社のブランドイメージモデルとしてタレント・モデルのマギーさんを起用いたしました。

夢展望はこれまでトレンドアイテムをいち早く低価格で提供し、主に10代後半～20代前半の女性にギャル向けファストファッションブランドとして、支持されてきました。今回は10代から30代の女性に幅広く人気の高いマギーさんをブランドイ

メージモデルに起用し、新たなターゲット層にもアプローチを試みます。

3月より順次、WEBサイト、既存の実店舗の店頭や販促物、さらにWEB以外の広告にもマギーさんのイメージビジュアルを使用しており、新たな年齢層の獲得とファンの拡大を図ります。

■マギー

1992年5月14日生まれ
ViVi専属モデル
日本とカナダのハーフで、モデルとしてファッションショーなどに多数出演し活躍の場を広げている。現在はバラエティ番組を中心にタレント活動も幅を広げている。

1st写真集「マギーマギーマギー」は何度も増刷を重ねロングセラーとなっている。

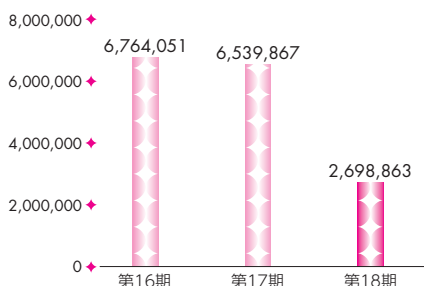
2015年2月、日本人として初めてアパレルブランドROXYの「グローバルモデル」に起用された。

◆ Financial Data

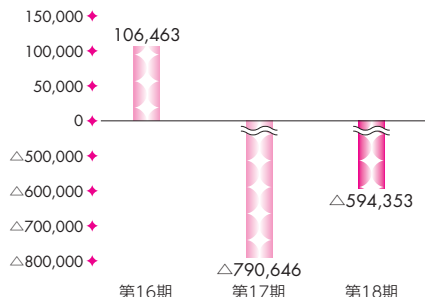
当連結会計年度の業績につきましては、売上高は2,698百万円、営業損失は536百万円、経常損失は594百万円、当期純損失は704百万円となりました。なお、当連結会計年度は決算期の変更に伴い、平成26年10月1日から平成27年3月31日までの6ヶ月間となっております。

連結決算ハイライト

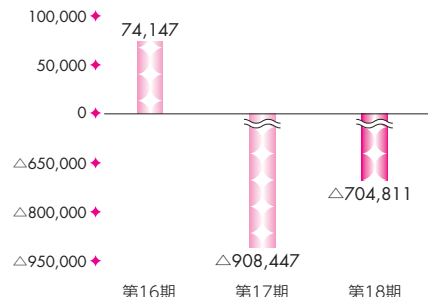
■ 売上高 (単位：千円)



■ 経常利益又は経常損失(△) (単位：千円)



■ 当期純利益又は当期純損失(△) (単位：千円)



※第18期は、平成26年10月1日から平成27年3月31日までの6ヶ月決算となっております。

◆ Corporate Data / Stock Information

■ 会社の概要 (平成27年3月31日現在)

社 名 夢展望株式会社
DREAM VISION CO., LTD.
設 立 平成10年5月
資 本 金 100百万円(平成27年6月29日現在)
本 社 大阪府池田市石橋三丁目2番1号
従 業 員 数 連結：174名 単体：124名

■ 役員 (平成27年6月29日現在)

役 名	氏 名
代表取締役社長	岡 隆 宏
専 務 取 締 役	田 中 啓 晴
取 締 役	阪 田 貴 郁
取 締 役(社外)	岩 本 眞 二
取 締 役(社外)	八 島 隆 雄
常 勤 監 査 役	吉 川 良 文
監 査 役(社外)	石 原 康 成
監 査 役(社外)	大 鹿 博 文

■ 株式の状況

発行可能株式総数 5,616,000株
発行済株式の総数 5,304,000株
株 主 数 1,300名

■ 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
健康コーポレーション株式会社	3,900	73.53
岡 隆宏	536	10.11
西 蘭 仁	157	3.00
田中 啓晴	72	1.36
株式会社SBI証券	36	0.68
岡 美香	36	0.68
日本証券金融株式会社	24	0.47
BNP PARIBAS WEALTH MANAGEMENT SINGAPORE BRANCH	20	0.38
岡 諒一郎	18	0.34
岡 駿志郎	18	0.34

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
公告方法	当社のホームページに掲載いたします。 < http://www.dreamv.co.jp > ただし事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができないときは、日本経済新聞にて掲載いたします。
上場証券取引所	東京証券取引所
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所(郵便物送付先)	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031
インターネットホームページURL	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html